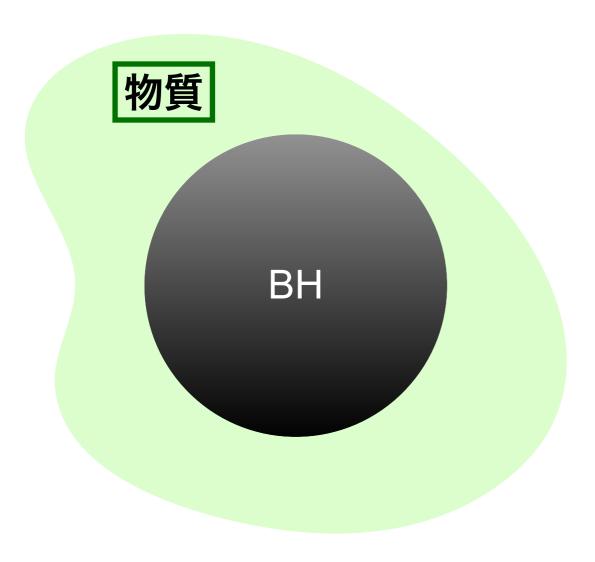
# AdS/CFTに基づいた 動的ブラックホールの 粗視化エントロピーの提案

竹田 大地(京都大学) JHEP 2024, 319, (2024) に基づく

> 2024/10/16 第79回年次大会 @北海道大学

### これまで:エネルギー条件から第二法則へ



ブラックホール系のエントロピー

$$S \stackrel{?}{=} \frac{\text{Area}}{4G} + S_{\text{matter}}$$

ブラックボール熱力学第二法則

 $\Delta S \ge 0$ (証明:エネルギー条件)

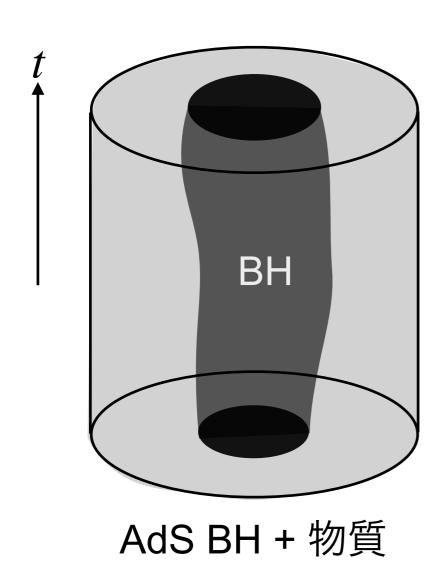
例:ヌルエネルギー条件

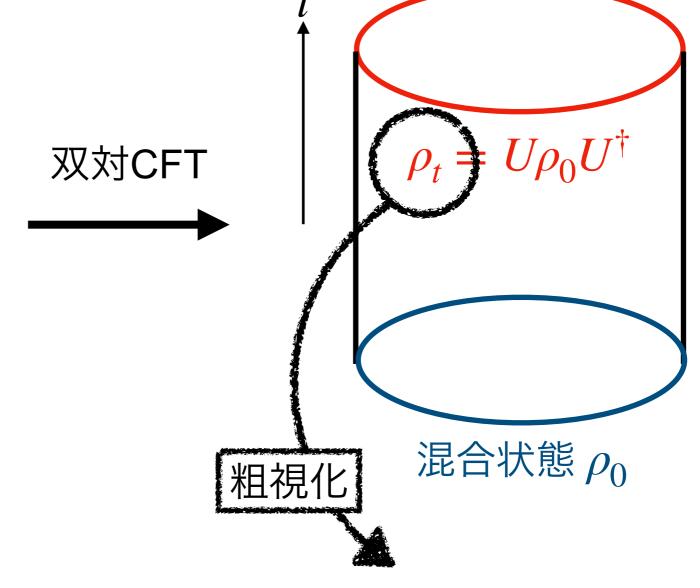
何を選んだら良い?

BH熱力学を定式化する指導原理が欲しい!

# AdS/CFTを指導原理にしてBH熱力学を構築

#### 今日の流れ





BH熱力学

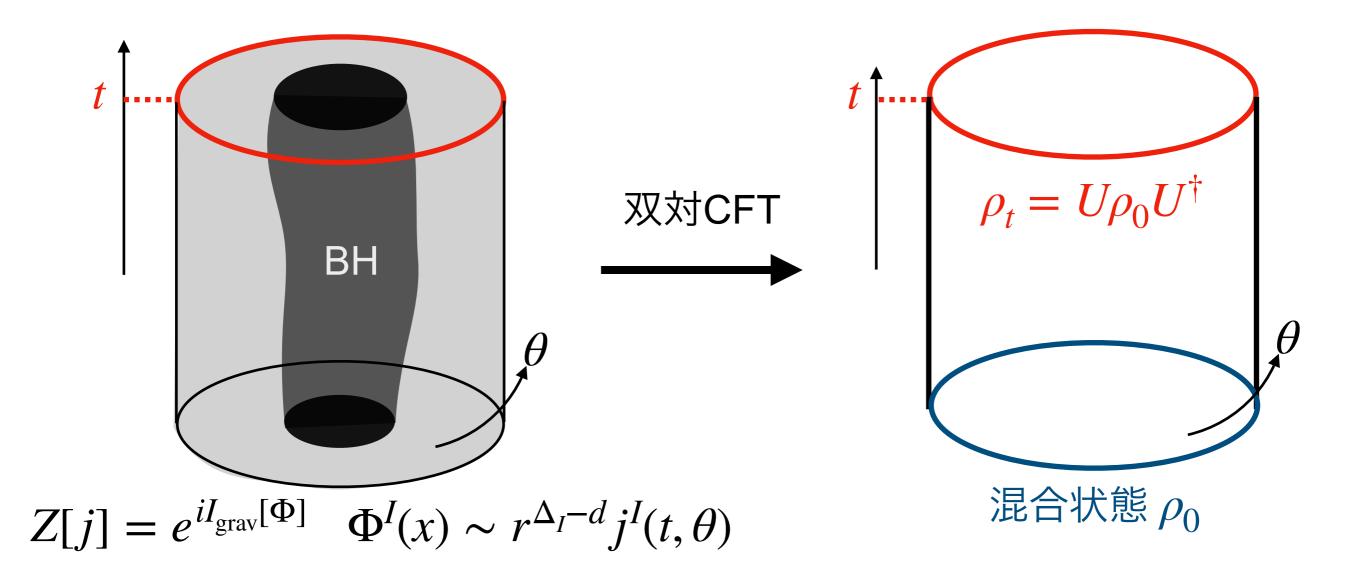
GKPW辞書

<del>◆</del>

 $\rho_{\mathrm{cg},t} \propto e^{-\beta_t (H+\cdots)}$ 

第二法則  $S_t \geq S_0$ 

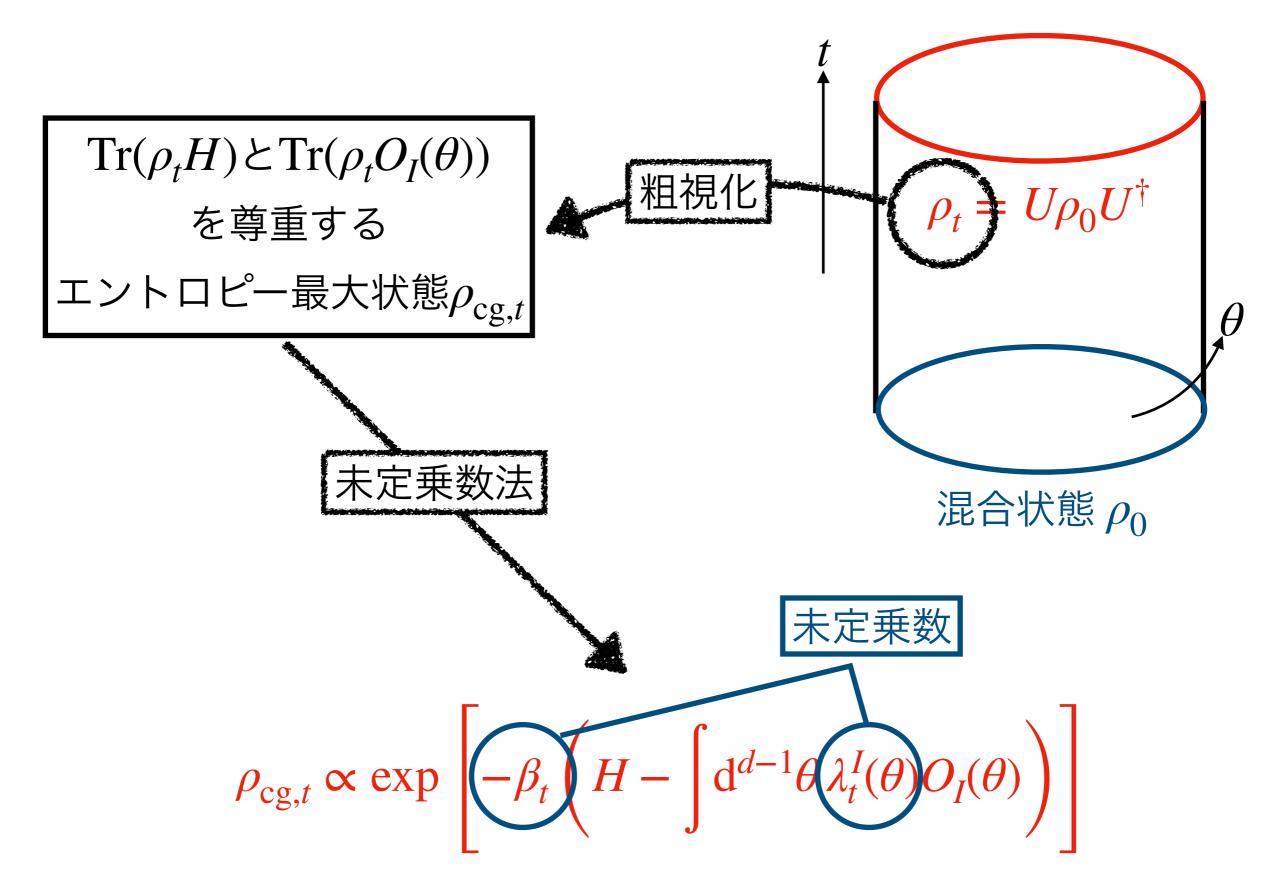
# AdS境界の物理量=演算子期待値



BH質量:
$$M_t$$
  $\longrightarrow$   $\mathrm{Tr}(\rho_t H)$  物質の漸近モード: $\pi_{I,t}(\theta) := \frac{\delta}{\delta j^I(t,\theta)} I_{\mathrm{grav}}[\Phi]$   $\longrightarrow$   $\mathrm{Tr}(\rho_t O_I(\theta))$ 

(今回は角運動量なし)

# 粗視化:ある側面だけ尊重する



#### CFTのユニタリ性から、第二法則

粗視化エントロピー

$$S_t := -\operatorname{Tr}\rho_{\operatorname{cg},t} \ln \rho_{\operatorname{cg},t}$$

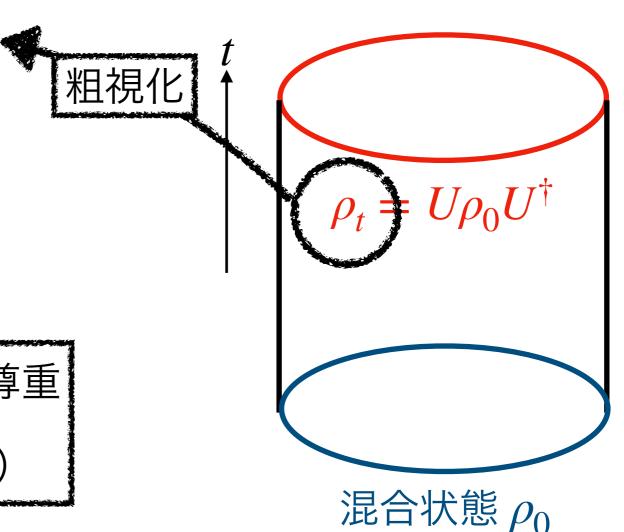
第二法則  $S_t \geq S_0$ 



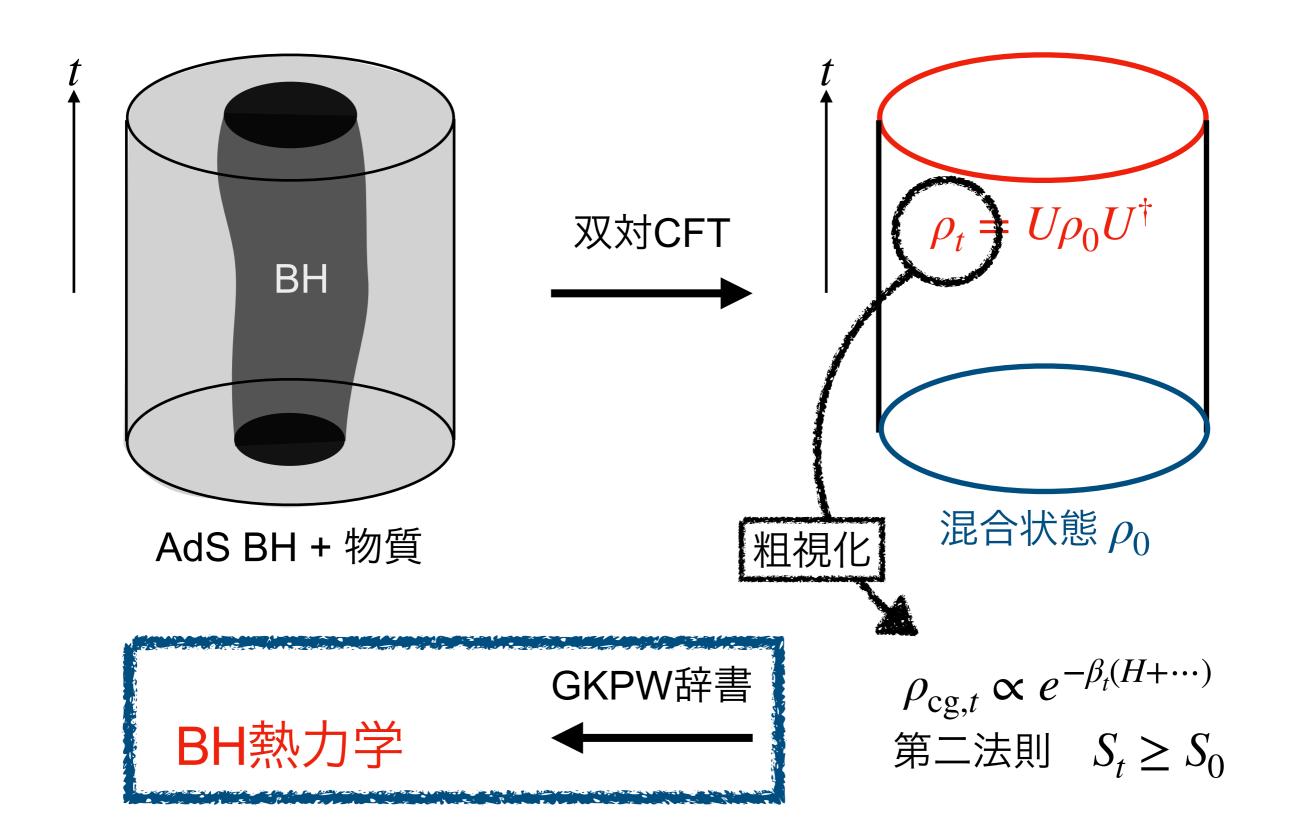
- $\rho_{\mathrm{cg},t}$ は $\mathrm{Tr}(\rho_t H)$ と $\mathrm{Tr}(\rho_t O_I(\theta))$ を尊重
- $\rho_t = U \rho_0 U^{\dagger}$  ( $\rho_0$ は粗視化状態)

相対エントロピーの正定値性

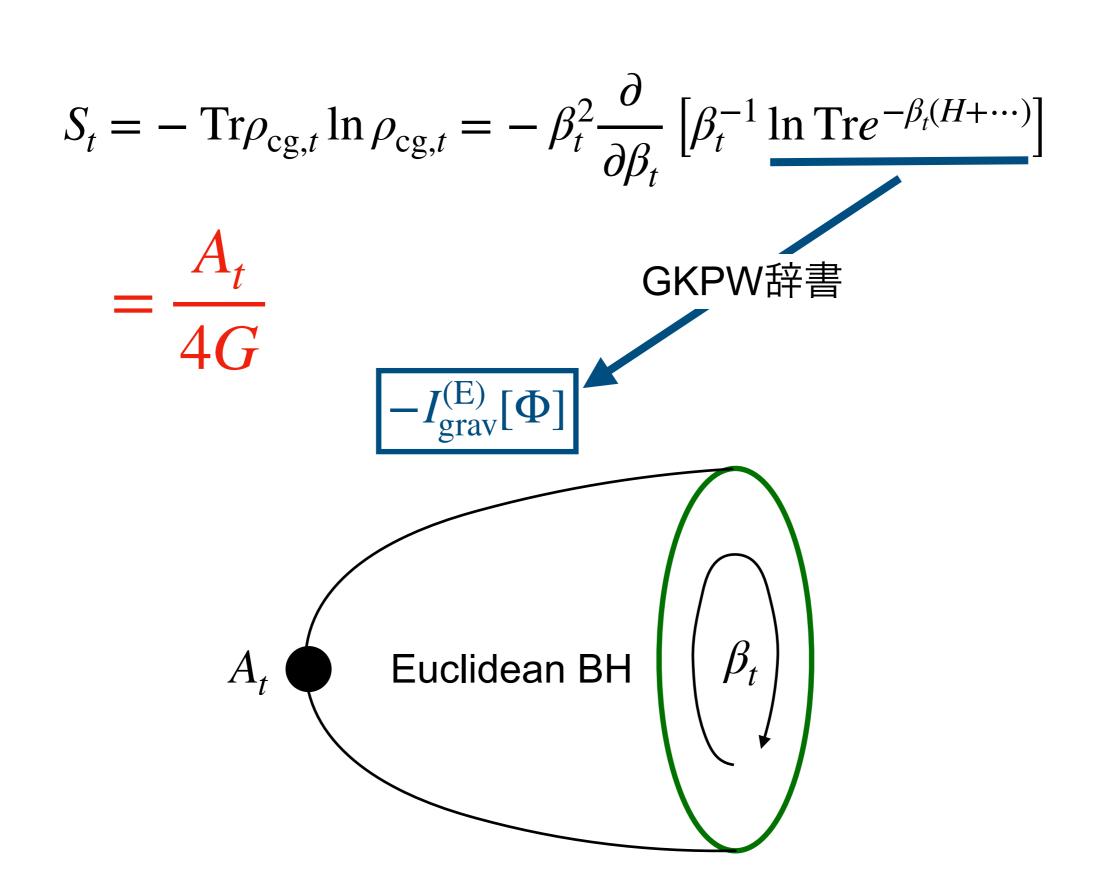
$$0 \le \operatorname{Tr} \left[ \rho_t \left( \ln \rho_t - \ln \rho_{\mathrm{cg},t} \right) \right]$$



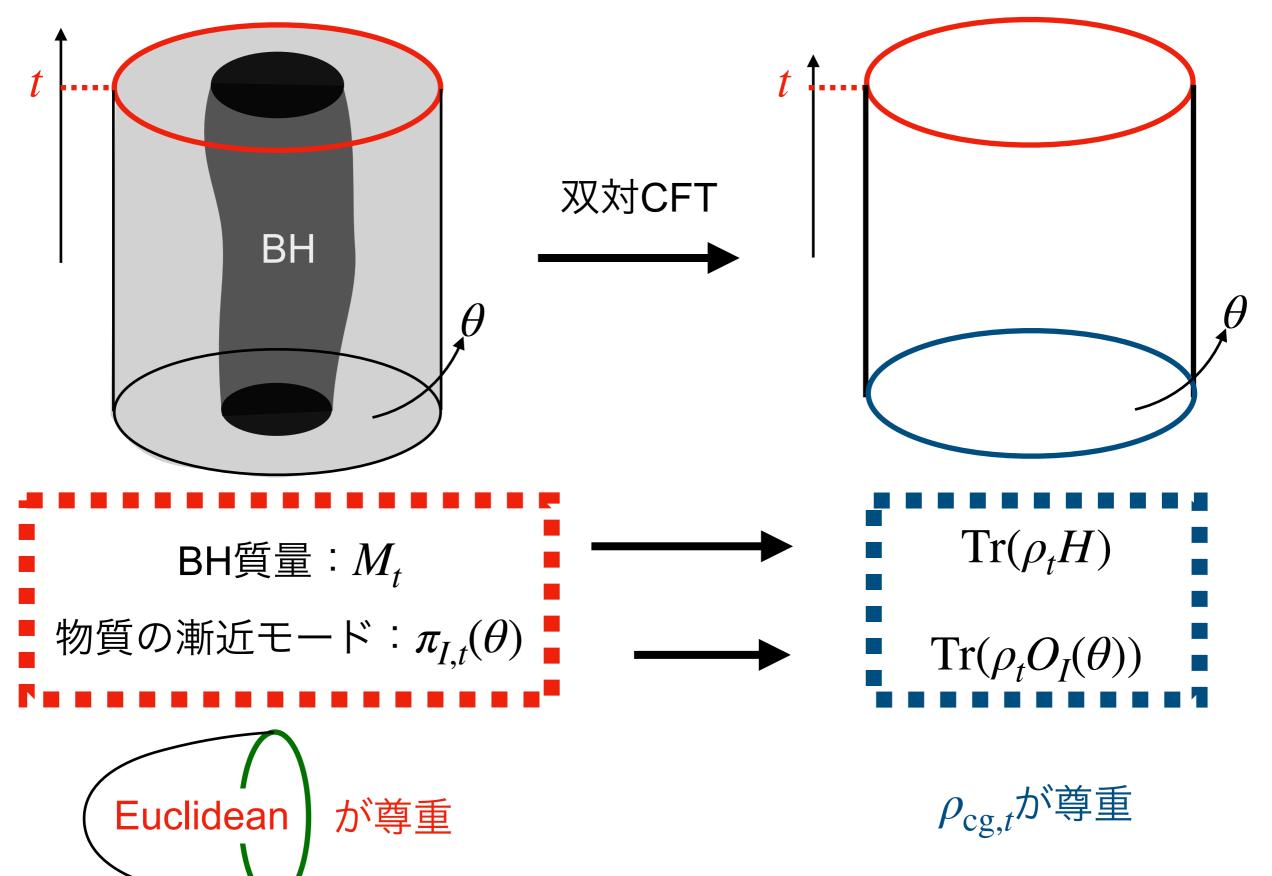
#### AdS/CFTを指導原理にしてBH熱力学を構築



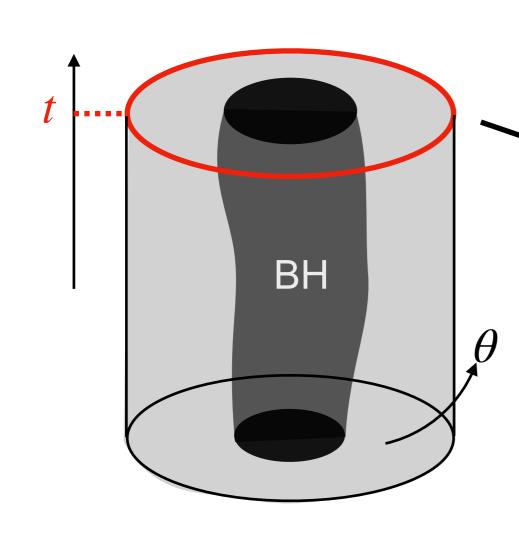
### 粗視化状態はユークリッドBHに対応



# 重力での粗視化=ユークリッド時空



# まとめ:重力で閉じた定式化



BH質量: $M_t$ 

物質の漸近モード: $\pi_{I,t}( heta)$ 

粗視化は同じ値を持つ ユークリッドBH



第二法則: $S_t \geq S_0$  (by AdS/CFT)

論文では  $\dot{S}_t = \beta_t (\dot{M}_t + \cdots)$  も

